

対タジキスタン草の根・人間の安全保障無償資金協力 ホヴァーリング行政郡サリオシヨブ地区灌漑水路改修計画供与式報告

平成28年3月6日、「ホヴァーリング行政郡サリオシヨブ地区灌漑水路改修計画」の供与式典が行われました。本案件実施対象のホヴァーリング行政郡サリオシヨブ地区は首都のドゥシャンベ市から南東へ5時間程の場所に位置します。

サリオシヨブ地区の住民の多くは、同地区を流れるオビマゾル川から水を引き、農業に従事しています。しかし、1980年代に建設された灌漑水路は土砂が蓄積し、水路やパイプの至るところに亀裂及び損傷が生じ、水源があるにもかかわらず十分に灌漑できずにいました。

今般、本計画によりサリオシヨブ地区灌漑水路の損傷箇所を改修することにより、同地区の農業従事者約3,000人が農業用水を利用できるようになりました。更に、灌漑農地の拡大に伴い、新規雇用も創出されました。

供与式典中では、参席していた多くの地元住民からも日本の支援に対して、大きな感謝の拍手が送られました。



供与式にてテープカットを行うホヴァーリング行政郡長及び鎌田参事官。



プロジェクトマネージャーから本案件による裨益効果の説明を受ける様子。



本案件実施対象のオビマゾル川の近くの道路に面した場所に立てられた日章旗プレート。



供与式には、多くの地元住民も参席しました。